

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年12月12日

### スポGOMI 甲子園埼玉県代表選手が 知事を表敬訪問します

全国の高校生がゴミ拾いを競い合う「スポGOMI 甲子園」全国大会（12月26日（月）開催）に、埼玉県大会で優勝した埼玉県立川口工業高校が埼玉県代表として出場します。

埼玉県大会での優勝と全国大会出場を報告するため、選手と関係者が知事を表敬訪問します。

#### ● 表敬訪問の概要

##### 1 日時

令和4年12月16日（金）15時00分～15時15分

##### 2 場所

知事室

##### 3 出席者（予定）

そめや あきお 染谷 明生	川口工業高校	校長
まきのせ たかこ 牧之瀬 貴子	川口工業高校	掃除部顧問
おがわ のの 小川 希乃	川口工業高校	機械科3年
いなば あゆむ 稲葉 渉	川口工業高校	機械科2年
やまもと りくと 山本 陸人	川口工業高校	情報通信科2年
しまだ あつし 島田 厚	テレビ埼玉	常務取締役

##### 4 内容

12月26日に東京都墨田区役所すみだリバーサイドホール周辺で行われるスポGOMI 甲子園全国大会出場と8月5日に大宮公園で行われた埼玉県大会について報告する。

## <参考>

「スポGOMI甲子園」とは

「スポGOMI甲子園」は全国の高校生が定められたエリア内でごみ拾いを競い合い、「高校生ごみ拾い日本一！」を決める大会である。3名でチームを組み、競技時間の60分間であらかじめ決められた競技エリア内のごみを拾い、その質と量を競い合う地球にやさしいスポーツとなっている。「スポGOMI甲子園」は2019年にスタートし今年で4大会目、開催エリアも去年の30から35道府県に拡大している。

海洋ごみ問題への気付きをテーマに開催されるこの大会は、次世代へ海を引き継ぐために海を介して人と人をつながる、日本財団が推進する海洋ごみ対策プロジェクト「海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環となっている。

川口工業高校は2020年に12校が出場した全国大会で優勝している。